



令和3年度学校だより

甲府市立南西中学校

銀杏 (いちょう)

第30号

学校教育目標 「たくましい心と体をもち 学び合える生徒の育成」

文責：校長 石井 敬

分散登校から通常登校へ！

1月26日から約1ヶ月に及ぶ分散登校を行ってきましたが、21日(月)からは「全学年が全員登校」とする通常の形に戻すことになりました。この間、保護者の皆様には子どもたちへの指導をはじめ、試験的リモート授業にご家庭で対応していただくなど、様々な面でご協力いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

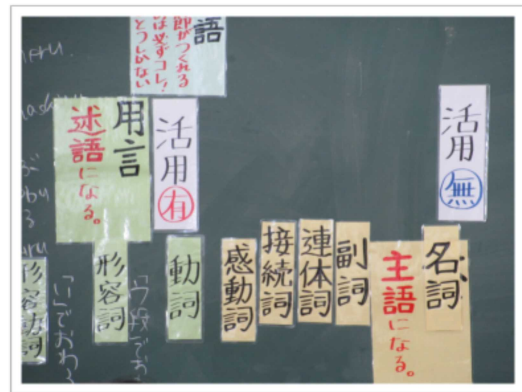
通常登校に戻すとは言え、県の「臨時特別協力要請」は27日(日)まで再延長になっています。このところの県内の新規感染者は再び増加傾向にあり、日によっては400人近くにまで上る状況が続いていますので、再延長には頷けます。そのような中での通常登校再開には不安を持たれる方もいらっしゃるかもしれませんが、子どもたちも私たちも、これまで以上に感染対策への意識と行動力・実践力を高めた学校生活を送り、健康・安全と学びの両立が図れるよう努めていきます。

具体的な対応としては、裏面のお知らせにも記したように、1クラスの生徒数が30人を超える2年生と3年生については「対面グループ」と「オンライングループ」とに分けて授業を行います。この方法は、3年生が今週一週間、試験的に行ってみました。対面、オンラインに関係なく、どちらのグループも普段と変わりなく落ち着いて授業を受けられていましたので、恐らく2年生もすぐに順応できるのではないかと思います。質問や疑問点があれば、「挙手ボタン」を押してその解決を図ることもできますし(実際に3年生はそうしていました)、もちろん授業が終わってから直接質問することも可能です。子どもたちの様子を掌握しながら授業を進められることの大切さや効果に、私たちも改めて気づかされている毎日です。授業時数も残り少なくなっていますが、分散登校による学習のつまずきや疑問にもできるだけ寄り添って授業を行っていきたいと思います。

今回の対応について市教委では、各学校の実態に応じて21日からの形態を選択できるようにしてくださったことは、メールでもお知らせしました。本校では、小規模校の利点を生かして通常登校・分割授業を選択しましたが、そのことが子どもたちの学びにより効果をもたらすとともに、学級・学年の仲間と一緒に過ごす時間を少しでも多くしたいとの願いからの判断であることにご理解をいただけたらと思っています。



【オンラインでも授業に臨む姿勢は真剣そのもの】



【板書を工夫してオンラインにも対応】

令和4年2月18日

保護者各位

甲府市立南西中学校
校長 石井 敬

「臨時特別協力要請」の再延長に伴う対応について（お知らせ）

日頃より、本校の教育諸活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、山梨県知事からの「臨時特別協力要請」の再延長に伴い、その対応について甲府市教育委員会の指導を仰ぎ、次のようにいたします。生徒の健康と学びの両方を保障する観点から、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 期 間 令和4年2月21日（月）～25日（金）

2. 具体的な対応

①3年生：分割授業

- ・ 全員が登校します。
- ・ 感染拡大防止の観点から、授業は各学級をAとBの2つのグループに分けて行います。分割授業では、1つのグループが対面授業を受けている間、もう一方のグループはオンラインでその授業を視聴します。

②2年生：分割授業

- ・ 3年生同様、全員が登校します。
- ・ 授業についても3年生同様、対面授業とオンライン授業のグループに分かれて行います。

③1年生：通常授業

- ・ 全員が登校します。
- ・ 1年生は各学級の人数が22～23人のため、授業は分割にはせずに、通常で行います。生徒の机間を、前後左右さらに広く取り、感染リスクを極力下げる工夫をして授業を行います。

④その他

- ・ オンライン授業ではイヤホンを使用します。ご家庭にあるもので結構ですので、2年生と3年生には持参させてください。
- ・ 1、2年生の期末テストは、予定どおりの日程で行います。
- ・ この期間中は、授業以外の活動（行事の取組、部活動、放課後の活動等）は行いません。